

マテリアリティの特定

持続可能な社会の実現にむけて

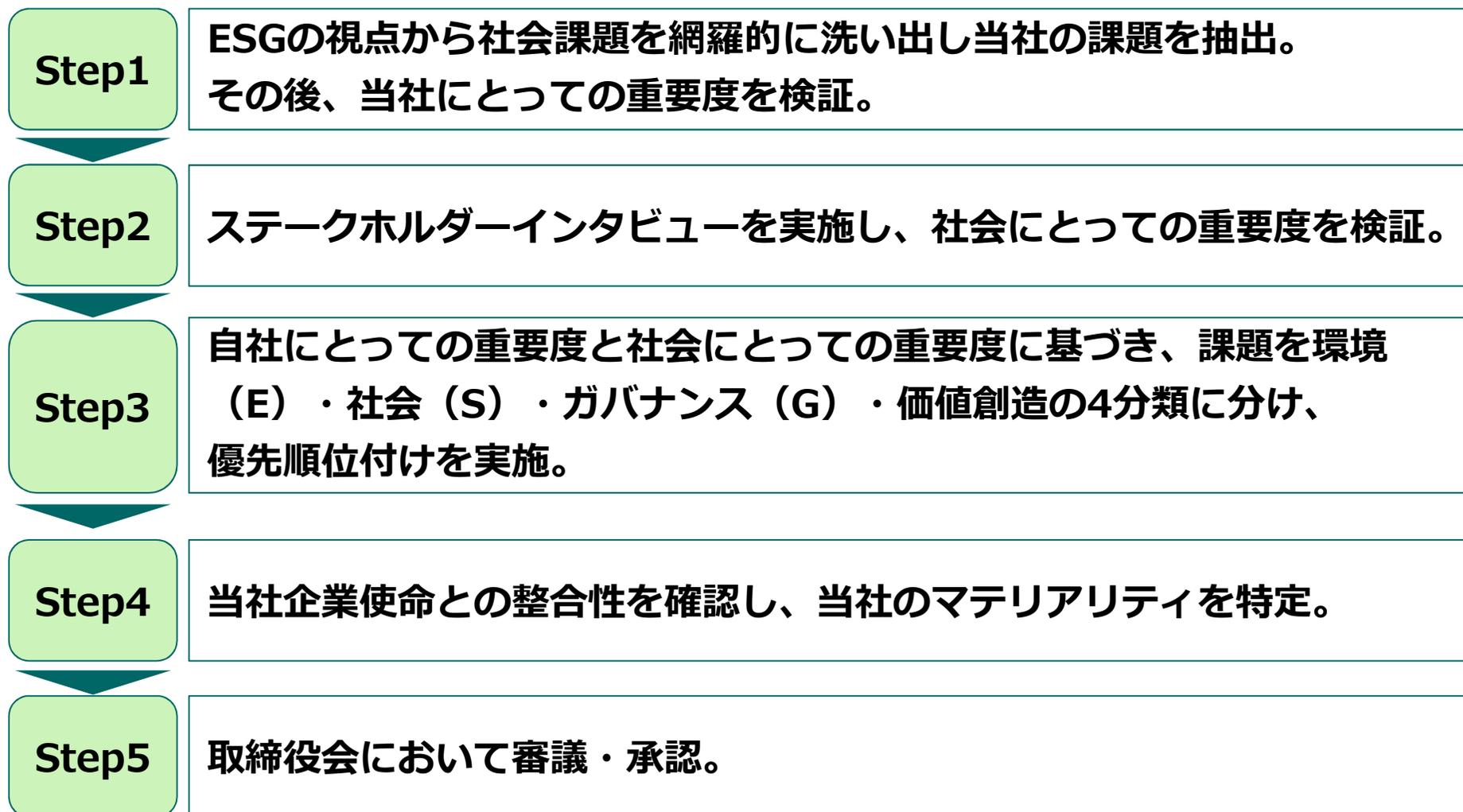
2023年5月10日

株式会社フジインコーポレーテッド

マテリアリティ（重要課題）の特定の背景

- 当社は第7次中長期経営計画策定に際し、持続的可能な社会の実現に向けて、当社が優先して取り組む重要な課題として18のマテリアリティ（重要課題）（以下「マテリアリティ」と称する）を特定致しました。
- 当社では従前より企業使命に「高度産業社会の期待に新技術で応え、地球に優しく、人々が快適に暮らせる未来の創造に貢献します」を掲げ、社会への貢献と持続可能な事業成長の両立に努めて参りました。
- 今般、マテリアリティを特定することで、自社が貢献すべき社会課題を認識し、課題への取組みを進めて参ります。今後は社会動向・自社の取組状況を踏まえて、定期的にマテリアリティを更新する予定です。

マテリアリティの特定プロセス



マテリアリティ・マトリックス



当社のマテリアリティ

18のマテリアリティ



(環境)

- 気候変動対応
- 水資源保全
- 循環型社会への貢献
- 化学物質管理



(社会)

- 労働安全衛生の確保
- ウェルビーイング実現
- ダイバーシティ推進と人材育成
- 地域社会貢献



(ガバナンス)

- インテグリティ
- 情報セキュリティマネジメント
- 知的財産保護
- リスクマネジメント
- コーポレートガバナンス・コンプライアンス



価値
創造

- サプライチェーンマネジメント
- DX推進
- 品質管理
- 研究開発
- 生産性向上

技術を磨き、心をつなぐ

FUJIMI

FUJIMI INCORPORATED